

9:9 私が石の板、主があなたがたと結ばれた契約の板を受けるために、山に登ったとき、私は四十日四十夜、山にとどまり、パンも食わず、水も飲まなかった。

9:10 その後、主は神の指で書きしるされた石の板二枚を私に授けられた。その上には、あの集まりの日に主が山で火の中から、あなたがたに告げられたことばが、ことごとく、そのまま書かれてあった。

9:11 こうして四十日四十夜の終わりに、主がその二枚の石の板、契約の板を私に授けられた。

9:12 そして主は私に仰せられた。「さあ、急いでここから下れ。あなたがエジプトから連れ出したあなたの民が、墮落してしまった。彼らはわたしが命じておいた道から早くもそれて、自分たちのために鑄物の像を造った。」

9:13 さらに主は私にこう言われた。「わたしがこの民を見るのに、この民は実にうなじのこわい民だ。」

9:14 わたしのするがままにさせよ。わたしは彼らを根絶やしにし、その名を天の下から消し去ろう。しかし、わたしはあなたを、彼らよりも強い、人数の多い国民としよう。」

9:15 私は向き直って山から降りた。山は火で燃えていた。二枚の契約の板は、私の両手にあった。

9:16 私が見ると、見よ、あなたがたはあなたがたの神、主に罪を犯して、自分たちのために鑄物の子牛を造り、主があなたがたに命じられた道から早くもそれてしまっていた。

9:17 それで私はその二枚の板をつかみ、両手

でそれを投げつけ、あなたがたの目の前でこれを打ち砕いた。

9:18 そして私は、前のように四十日四十夜、主の前にひれ伏して、パンも食わず、水も飲まなかった。あなたがたが主の目の前に悪を行ない、御怒りを引き起こした、その犯したすべての罪のためであり、

9:19 主が怒ってあなたがたを根絶やしにしようとした激しい憤りを私が恐れたからだった。そのときも、主は私の願いを聞き入れられた。

9:20 主は、激しくアロンを怒り、彼を滅ぼそうとされたが、そのとき、私はアロンのためにも、とりなしをした。

9:21 私はあなたがたが作った罪、その子牛を取って、火で焼き、打ち砕き、ちりになるまでよくすりつぶした。そして私は、そのちりを山から流れ下る川に投げ捨てた。

特別な神様との交わりによって与えられた契約の板でした。しかしイスラエルの民は、モーセの帰りが遅いので、神の代わりに偶像を造り罪を犯してしまいました。

ありえないようなことですが、私たちも警戒しなければなりません。神様の答えが遅いとき、祈っても答えられないとき、神様が遠くに感じられるとき、不安や失望から何か別のものに頼ろうとするのです。

モーセが「二枚の板をつかみ、両手でそれを投げつけ、あなたがたの目の前でこれを打ち砕いた。」のは、契約の破綻を意味します。モーセは契約を守ることなど到底できない民なのだ痛感し、さらに緊急したとりなしの思いで、主に祈ったことでしょう。罪の形である偶像と徹底的に処分したとともに、民のためには決してあきらめないでさらに主に祈ったところに、信仰の指導者としての善き姿があります。見習いましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

